

2011年3月12日 3月11日から13日の3日間これからフランス国外に国際親善奨学生として出発する予定のフランス人奨学生のオリエンテーションがリヨンで行われました。夕食の席にて4回目の『花』演奏。



2011年3月26日 ロータリーが関係している日本の震災支援のためのチャリティーコンサートがありこれを機にリヨン日本人会の方、リヨン在住の日本人たちと知り合い、その後も募金活動に参加させて頂きました。

2011年4月11日 リヨン・ロータリーによる、外国人奨学生・高校生の「旅」をテーマにした文学コンテストがあり、その合間に演奏する機会を頂きました。今回は『さくらさくら』と『花』の二曲を歌いました。文学コンテストの方では私の書いた『待ち続ける女』という題の詩で一等賞を頂きました。

2011年4月17日 リヨン・パール・デュロータリークラブのクラブ誕生2周年記念をお祝いする夜間例会に招かれ、そこで『さくらさくら』と『花』を演奏。

2011年4月23日 ロータリアンのお宅にてパーベキューパーティーに招待され、そこで30人ほどの集いの前で『さくらさくら』を披露。

2011年5月4日 ロータリーの主催する日本の震災のためのチャリティーコンサートにて、コンセルバトワール(高等音楽院)の方々と共演させて頂いた。『花』を演奏。最後には出演者全員で『花』をもう一度演奏。

4.フランスの印象 文化を体験出来た場所はどこ？ 日本文化を伝える機会があったのはどこ？
やはりご自宅に招いてくださるロータリアンが多く、その場でいろいろな伝統や習慣について教えていただけました。たとえば私が折り紙を紹介し、話の流れからスクビツヤというフランスの子供たちに親しまれている樹脂のひもを編みこむ遊びを教えてくださいました。

5最後に
以上のような活動を今現在まで行って来ました。とにかく一人でこちらに留学しに来ても、全く体験できないようなことばかり参加させて頂くことができ、私を支えてくださった方全員に感謝しております。



広島廿日市ロータリークラブ会報

— 本年度会長方針 —

「行動し 前進する」

例会日/毎週月曜日 12:30~13:30
例会場/広島サンプラザ
TEL(082)278-5000
会長/有田 晴好
幹事/青木 秀行



2010年~2011年度
NO. 350

事務所/〒738-0015 廿日市市本町5番1号 廿日市市商工保健会館4F
TEL(0829)31-5490 FAX(0829)31-5491 E-Mail / office20@h-hrc.com
URL http://www.h-hrc.com/

第 694 回 2011 年 5 月 23 日
於：広島サンプラザ

会長時間



梶田 滋 副会長

幹事報告

地区ガバナーノミニー候補について
第2710地区ガバナー指名委員会かた、2013-14年度地区ガバナーノミニー候補者として、下関RC沖田哲義氏の推薦の連絡を受けました。例会場入り口のホワイトボードに候補者の略歴等を掲示しておりますので、ご審議をよろしくをお願いします。
次年度理事会
次週5/30(月)例会終了後に3階「羽衣の間」におきまして、次年度第2回理事会を開催します。次年度の理事役員の方は、ご出席をお願いします。

スマイルボックス

- 松浦 光男さん
- 渡邊 英晶さん
- 太田 泰宏さん
- 近藤 英昭さん
- 中本 昭文さん

卓 話



青木幹事



有田会長

第 695 回 2011 年 5 月 30 日
於：広島サンプラザ

会長時間



シェラトンホテル広島
総支配人 山本博之様

幹事報告



青木幹事より報告

次年度理事会

本日例会終了後、3階「羽衣の間」におきまして次年度第2回理事会を開催します。

次年度理事役員の方はご出席をお願いします。

次回例会

次回の例会は、今週金曜日 6月3日 広島東急インホテルにおきまして、新入会員歓迎家族夜間例会となっております。

出欠表をボックスへ入れておりますので、よろしくをお願いします。

次年度ロータリー手帳

2011 - 12年度ロータリー手帳が届きました。
注文された方のボックスに入れております。

卓話



プログラム委員 平塩 清種 会員から
川平様のご紹介



広島銀行 専務取締役
川平 伴勅様



川平 伴勅様と有田会長

ロータリー国際親善奨学生報告書

2010 - 11年度ロータリー国際親善奨学生
平田 磨以



1. 学業面での適応 進捗状況などの学業プログラムについて

ビザ取得が出国一週間前になっても出来ていないなど困難はあったもののなんとか2010年7月30日にフランスのリヨンに入りました。フランス語に関しては8年前から勉強していたとはいえ、読解能力と文法ばかりに重点を置いたものでした。ですから他の能力 書く 聞く 話すといった能力には大きな不安が付きまわっていました。そのため8月中はリヨンカトリック大学の語学の夏期講習を受講していました。おかげでなんとかフランスで学生生活を送るための度胸はついたように思います。

9月中旬からリヨン第二大学の文学・言語学・芸術学部の修士二年次に登録しました。私の専門分野はフランス20世紀文学でこの狭い分野だけで20人ほどの学生がいます。日本人は皆無で前期には週3回の授業がありました。後期に入ってから、週1回ゼミがあるのみです。修士課程二年次ということで学生個人個人の研究を進めるための時間が必要ということでこのような授業時間数が少ないカリキュラムになっているものと思われます。現在 論文を書くために資料収集をしている最中です。私の研究している作家の直筆原稿の行方を追っていますがオークションで競売にかけられてしまい行方がまだはつきりしません。しかしこの資料を参照することが出来れば 作者が訂正を施した箇所等が明白になりより研究が進むものと考えております。

2. 日本の派遣側のカウンセラーとのかかわり方 特に留学への準備について。そして 今現在 どのように役に立っているのか。

留学前に、何度も広島市のロータリアンの方々に 例会に呼んでいただきました。そこで 留学体験のあるロータリアンの方 またこれまでに国際親善奨学生として派遣された先輩方の体験談を聞く機会に恵まれました。どのような準備をすれば良いのか日本を紹介するのにどのようなものが必要になるのか等といったことです。今現在 役に立っているのは大量に持ってきた折り紙です。これは持ち運びもし易く 話題が途切れた時にさっと取り出して、場をつなぐことができるので重宝しております。

3. フランスでのロータリーとの関わり方 私が参加した国際親善活動の記述

現在まで 幾度も日本の歌曲を紹介する機会を頂きました。繰り返しますが私の専門分野はフランス文学で決して音楽ではありません。趣味で声楽は少し習っていたもののまさかこんなところで役に立つとは思ってもみませんでした。私が今まで参加させて頂いた行事は以下の通りです。

2010年10月9日 パリにて フランスにやってきた国際親善奨学生たちのオリエンテーションが開催されました。

この場では 10人以上いる日本人全員で日本の唱歌『さくらさくら』と『紅葉』を合唱。

2010年12月4日 ロータリアンの方のお宅に招かれてリヨンの日本人2人のピアノとビオラと共に滝廉太郎の『花』を初披露。歌詞の仏訳も他の奨学生と一緒にを行いました。

2011年1月12日 リヨン・ポリト=デ=ザルブ・ロータリークラブの公現祭(fete des Rois. この祝日そのものは1月6日)をお祝いする晩餐会に、リヨンのロータリー奨学生みんなで招待していただきました。再び『花』を演奏する機会を与えていただき ビオラと歌で演奏しました。

2011年1月27日 リヨン・ポリト=デ=ラン・ロータリークラブの例会に招かれ ビオラとともに『花』を演奏。